

随筆
第一三七回

東日本大震災から 10年を前に

市長 明智忠直



平成23年3月11日、日本中に激震が走りまわりました。午後2時46分、マグニチュード9.0の巨大地震が東北地方太平洋沖で発生し、未だ経験したことのない揺れに襲われました。そして地震の発生から約2時間半後の午後5時26分、旭市にとって未曾有の大津波が襲来しました。高さ7.6メートルの津波は防潮堤を乗り越え、海岸地域の住宅に押し寄せてきました。その光景は、テレビに映る東北地方の状況と同じでありました。

死者・行方不明者が16人、住家被害は全壊336戸、一部損壊を含めると4千戸にも及ぶ甚大な被害を受けました。液状化で水が吹き出す地面、寸断された道路、傾いた家屋や倒壊したブロック塀など、いまだ見たことのない光景を目の当たりにして、私の脳裏には一瞬、このまちが再生できるのだろうかとの不安がよぎりました。その上、東京電力福島第一原発の爆発事故があり、二重、三重の大災害に日本中が震撼しました。旭市でも放射能汚染が指摘され、農畜水産物が風評被害を受けました。しかし、国内外からの物心両面にわたる支援や励まし、スポーツ界や芸能界など数々の著名人からの応援、ボランティアの協力などを受けて、市民が一体となり復興への道を歩んできました。また、今振り返ってみて、復興の大きな励みになったのは当時の天皇、皇后両陛下の行幸啓をいただいたことだと思えます。避難所では膝をついて、被災された方へ励ましのお言葉をお掛けくださり、避難していた方にとっては大きな励みになったことと、今でも感謝しているところがあります。

あの日から10年が過ぎようとする中、先日も大きな地震がありました。災害はいつ起きるか分かりませんが、東日本大震災を風化させず、災害に強いまちづくりを目指していきたいと思えます。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／18日(木)、20日(土・祝)、毎週月曜日

岡市図書館 ☎62-2560 <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

「ばあさんは15歳」

阿川佐和子 著
(中央公論新社)



高校入学前に、祖母とタイムスリップした菜緒。時は東京オリンピック前年。思わぬ出会いと発見に一喜一憂するが、戻れる鍵は…。

「ゼロから0へ」

まはら三桃 著
(ポプラ社)



戦争中に軍で戦闘機を造り、多くの命を奪う結果を生んだことを悔いる技術者たちが、復興と平和を願い、新幹線開発に人生を捧げる。

新着図書

- 人間にとって教養とはなにか (橋爪大三郎)
- 桜庭一樹のシネマ桜吹雪(桜庭一樹)
- バズる書き方 (成毛眞)
- コロナと潜水服 (奥田英朗)
- 日本はこうしてつくられた (安部龍太郎)
- 天を測る (今野敏)
- 安倍家の素顔 (安倍寛信)
- 元彼の遺言状 (新川帆立)
- むさぼらなかつた男 (中村彰彦)
- 旅する練習 (乗代雄介)
- ペルソナ (中野信子)
- 野良犬の値段 (百田尚樹)
- ロッキード (真山仁)
- おたがいさま (群ようこ)
- 父と娘の認知症日記 (長谷川和夫・南高まり)
- 空芯手帳 (八木詠美)
- 医療現場は地獄の戦場だった! (大内啓)
- おぼんでございます (桜木紫乃)
- 野菜の恩返し (平野レミ)
- 老いと学びの極意 (武田鉄矢)
- 赤いモレスキンの女 (アントワヌ・ローラン)

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／3月11日(木)、25日(木)
午後4時30分～5時
場所／市民会館2階和室